

火災予防のお願い！！



令和8年6月10日時点で、名取市消防本部管内において、**18件の火災**が発生しており、令和に入り同時期における最高件数となりました。

火災はちょっとした不注意や一瞬の油断から発生します。皆様方におかれましては、大切な命と財産を守るため家庭や職場で火災予防対策を徹底し、火の取り扱いには尚一層のご注意を、お願いいたします。

家庭での防火対策



1 放 火

- 建物の周りに燃えやすい物を置かない。
- 車等のボディカバーなどは防火処理をされたものを使いましょう。
- ゴミは指定日時の指定場所に出しましょう。

2 たばこ

- 寝たばこは絶対にしない、させない。
- 灰皿には水を入れましょう。
- 吸殻は水バケツ等に入れてから捨てましょう。

3 調理器具

- 調理中、火のそばを離れるのはやめましょう。
- 離れるときは火を小さくするのではなく、必ず消しましょう。
- 周辺に燃えやすいものを置かず、清掃・整理をしましょう。
- 加熱防止装置付きの器具を使いましょう。

4 電気関係

- たこ足配線はやめましょう。
- 冷蔵庫などの電気プラグは定期的に外し、清掃・点検をしましょう。
- ほこりがたまらないよう、清掃・点検をしましょう。

- 5 リチウムイオン電池搭載製品（ハンディファン、モバイルバッテリー等）
- ・ 衝撃を与えない、分解しない。
 - ・ 燃えやすい物がない場所で充電する。
 - ・ 指定された充電器を使用する。
 - ・ 膨らみ、変形、発熱などの異常がある場合は使用をやめ、製造業者や販売店に相談する。
 - ・ 車内など熱がこもりやすい場所での使用は控える。

⇒万が一火災が発生したら・・・

- ・ 火花や煙が激しく噴出している場合は、近寄らない。
- ・ 火花や煙の勢いが収まったら、大量の水や消火器で消火する。
- ・ 大量の水で温度を十分に下げ、安全に配慮し、バケツ等に水没させる。

火遊び・花火による火災の防止



子供の火遊びによる火災防止のポイント

- ・ 子供だけを残して外出しない
- ・ライターやマッチを子供の手の届くところに置かない
- ・ 子供だけで火を取り扱わせない
- ・ 火遊びをしているところを見かけたら注意する
- ・ 火災の恐ろしさ・火の取扱いについて教育する

花火を安全に遊ぶポイント

- ・ 風の強いときは花火をしない
- ・ 燃えやすいものがなく、広くて安全な場所を選ぶ
- ・ 子供だけでなく大人と一緒に遊ぶ
- ・ 説明書をよく読み、注意事項を必ず守る
- ・ 水バケツを用意し、使った花火は必ず水につける